

平井晩村生誕140年記念展

# 孤独と神聖のブリコラージュ

後期テーマ

ヒーローズ・ジャーニー

前期テーマ

フォークとフォークロアの間

2024年6月22日(土)

開館時間

9時～17時(最終入館は30分前まで)

休館日

水曜日、年末年始(12月28日～1月3日)

会場

観覧料

前橋文学館3階オープンギャラリー

無料

2025年1月12日(日)



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

## 前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目 12-10

TEL:027-235-8011 FAX:027-235-8512

<https://www.maebashibungakukan.jp/>



※広瀬川サンパーク(市営P施設)のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。

# 孤独と神聖のブリコラージュ

## — 平井晩村生誕140年記念展

1884(明治17)年に前橋に生まれた平井晩村は、報知新聞社に勤務する一方、詩、俳句、短歌、紀行文、歴史小説など多岐にわたる作品を雑誌に発表し、多彩な文筆家として活躍しましたが、1919(大正8)年9月2日に35歳という若さでこの世を去りました。詩集に『野葡萄』『麦笛』があり、『野葡萄』には夏目漱石も序文を寄せています。

また「草津節」の原形や、母校・前橋中学校(現・群馬県立前橋高等学校)の校歌を作詞するなど、その業績は今日まで息づいています。

本展ではその足跡を紹介します。

※会期中に展示替えがあります。詳細はホームページ等にてお知らせいたします。

### 関連イベント

## Pippoのポエトリーカフェ 平井晩村篇

近代詩伝道師Pippoさんによる双方向コミュニケーション型読書会

[日 時] 7月13日(土) 14時～

[会 場] 前橋文学館3階ホール

[対 象] 先着20人 [参加費] 無料

[申 込] 随時 以下のPippoさんメールアドレスへ直接

✉ tintiro.ivent@gmail.com



「ポエトリーカフェ：平井晩村篇参加希望」と題して●氏名●住所●メールアドレスを明記のうえお申込ください。



Pippo

思潮社に勤務後、近代詩伝道活動及び詩の読書会「ポエトリーカフェ」開始(2009年～)。著書に『心に太陽をくちびるに詩を』等。

## 晩村を歌う 詩の韻律と旋律

平井晩村作詞の民謡を真丘奈央さんが歌い上げます

[日 時] 11月16日(土) 14時～

[会 場] 前橋文学館3階ホール

[対 象] 先着80人 [参加費] 無料

[申 込] 10月12日(土)午前9時より  
前橋文学館(☎027-235-8011)へ



真丘奈央 Nao Masaoka

宝塚歌劇団花組で男役を務める。ソロコンサートや演奏会、舞台の出演多数。現在、ヴォイストレーナー、音楽療法士、ラジオパーソナリティー等を務める。

### リーディングシアター

## 劇団ザ・マルク・シアターによる 平井晩村を題材としたリーディングシアター

[日 時] 1月12日(土) ①11時～ ②14時～

[会 場] 前橋文学館3階ホール

[対 象] 先着各80人 [参加費] 無料

[申 込] 11月30日(土)午前9時より前橋文学館(☎027-235-8011)へ

リーディングシアターとは、役者による朗読と音楽や照明を融合した朗読劇です